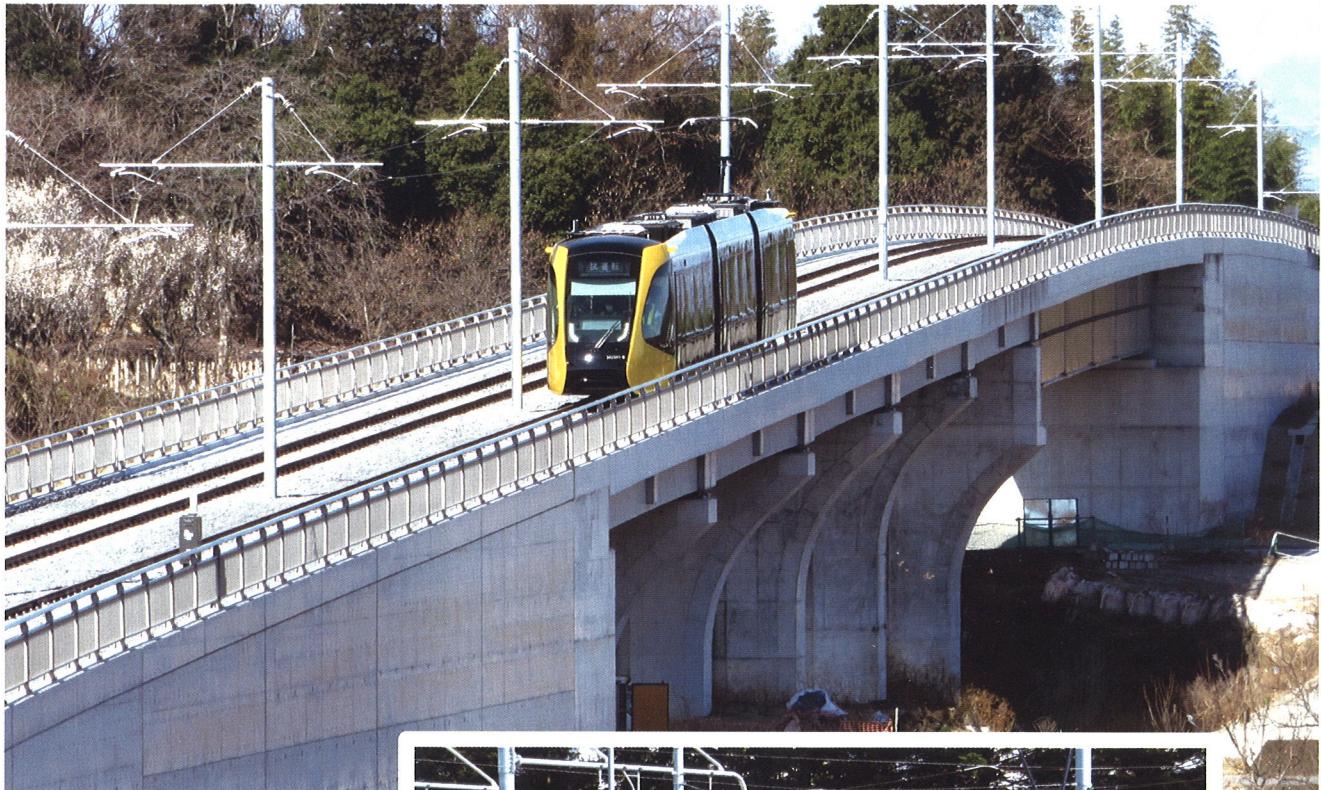




情報 きよはら

第134号



清原学園通りトンネルの手前



清原工業団地管理センター前 交差点付近

主な内容

令和4年度活動を顧みて	2 P	Jプロツアーア宇都宮清原クリテリウム開催	7 P
清振協特別委員会・専門部会 令和4年度活動報告	3 P	今後の主なイベント等	8 P
清原工業団地の活動紹介	5 P	転出者からのメッセージ	8 P
第17回きよはら飛山まつりを終えて	6 P	編集後記	8 P

令和4年度活動を顧みて



会長 直井重信

地域振興協議会 会長 直井 重信

令和2年1月に日本列島に突如として、舞い込んだ新型コロナウイルスは、瞬く間に全国大に拡散して、猛威を振るって次々と変異を繰り返して、国民生活に多大影響を残したまま、2年が経過して令和4年度に入ても、収束する兆しが見えず、第7波～第8波と感染の波が広がったことにより、地域の諸活動も中止や規模縮小などを余儀なくされ、心労の多い1年となりました。

そのような中で、各団体では、ポジティブ指向で事業継続への創意工夫の取り組みやスポーツ関係者の日常の努力に対して、心より敬意を表します。

以下に主要事業の概要について、再掲載いたします。

(1)第35回文化祭・農業祭

コロナ禍における、新しい生活様式を取り入れて実施しました。

①ロビー作品展②音楽、ダンス等の動画によるロビー放映とYouTube公開③地域農産物のセット販売、野菜の詰め放題④地域の伝説や民話のプロジェクションマッピング放映

(2)清原地区防災会

風水害時を想定した「避難所開設の情報提供」、「被害情報収集」等、の訓練を「結ネット」を活用して実施しました。(9/24)

(3)清原工業団地総合管理協会と意見交換会

出席者を縮小して開催(11/2)し、今夏のLRT(次世代型路面電車)開通による地域環境の変貌を見据えた「清原地区の新たなまちづくり」など、有意義な意見交換を行ないました。

(4)清原地区老人クラブ連絡協議会(清老連)

「歌でつなごう、仲間の絆」を合言葉に、清老連の唄「いきいき元気 清老連」を製作して、完成発表会を開催しました。(10/13)

(5)清原の新しい魅力「清原だいちのキムチの素」を開発

地域産業特別委員会(清振協)が主体となり、地域特産の多彩な野菜や果物を活かした加工品の開発に取り組み、この度「清原だいちのキムチ」を開発しました。なお、商品名称(地域住民)とパッケージ図柄(地区内小学生)は、地区内から募集して決定しました。

(6)清原スポーツ協会

地区スポーツ大会を3年振りに開催(9/4)して、各競技種目に多くの選手が参加し、熱戦を展開しました。また、第60回宇都宮市民スポーツ大会も3年振りに開催されて、清原地区は7種目に参加して、女子バレーボール(優勝)、野球・卓球(準優勝)、ソフトテニス(3位)の優秀な成績を収めました。

(7)第36回宇都宮マラソン大会でおもてなし

3年振りに開催された宇都宮マラソン大会(11/20)に、地元名物「鬼怒の船頭鍋の提供」をオール清原の体制で実施して、参加者から好評を得ました。

(8)いちご一会栃木国体清原会場でおもてなし

清原地区で開催された、軟式野球とバレーボール競技(10/7～10/11)開催期間中に、選手と関係者の皆さんに清原地域の食の味を提供し、地域の魅力を発信しました。

(9)全日本バレーボール全国大会で優勝の快挙

全日本9人制バレーボールクラブカップ男子選手権大会(8/12～14)が浜松市で開催され、全国の代表48チームが参加した中で、清原クラブ(代表:古山明伸さん)が、優勝の栄冠に輝きました。

(追記)

本年5月初旬に感染症法上の分類見直し(2類⇒5類)が示されたことで、3年に及ぶ新型コロナウイルス感染対策が転換点を迎えて、従前の生活に戻ることを期待したいと思います。



試運転 国道408号から



試運転センターの北側

清振協特別委員会・専門部会 令和4年度活動報告

【公共交通特別委員会】

- 各委員より現時点における問題点・課題・要望・意見等について、多く提起を受け、その課題を、短期的・中期的・長期的別と区別整理を行い、さらに項目ごとにまとめ、交通政策課とLRT協働広報室からQ&A方式により回答が得られた。
また、バス路線再編についての説明を受けたが、再編後は運行方法やルート変更やバス路線の無い地域の新設等について、引き続き協議することにした。
- LRT関連については、共通内容でもあることから、3者（公共交通特別委員会・LRT特別委員会・清振協事務局）により、LRT開通に伴う意見交換会を実施して共通理解を深めた。

【環境保全特別委員会】

1 不法投棄撤去作業及びパトロール

第1回（清原地区 北部）

日時 9月13日（火）9時 清原地区市民センター集合

地域：竹下・道場宿・満美穴・板戸・ゆいの杜刈沼・ゆいの杜3・4丁目・ゆいの杜野高野・ゆいの杜一本杉・ゆいの杜6丁目・清原台1～6丁目

参加者：10名



不法投棄撤去作業及びパトロール

第2回（清原地区 南部）

日時 11月8日（火）9時 清原地区市民センター集合

地域：清原・鎧山・朝日ヶ丘・桑島・上籠谷・氷室・

光が丘各自治会・清原工業団地

参加者：9名

2 環境施設研修会

日時 10月12日（水）9時 清原地区市民センター集合

足尾環境学習センターなどで研修

参加者20名（地域11、センター1）



環境施設研修会



ゴミ分別講習会

3 ごみ分別講習会

日時 12月1日 市民センター大ホール

ごみの分け方について詳しく講習を受けた

参加者 29名（地域19名）

4 清原中学校地域未来会議

日時 12月14日

中学生と学校や地域の未来などについてグループに分かれ意見交換を行った。

参加者4名 市役所2名 センター2名

【地域産業特別委員会】

地域農産物の地産地消の拡大を目指して特産加工品開発、通信販売、観光PR資料整備等の研究・検討について「清原キムチ」を開発することに前年度に決定したが、今年度目標は「(仮)清原キムチの素」の公表、具体的取り組みとして、商品名とパッケージデザインについては、「地域全体での取り組み」として地区内募集し、商品名について37点、パッケージデザインについて地区内5小学校から145点の応募があり、商品名「清原だいちのキムチ」パッケージデザインについては5点が選出された。

また、地区内飲食店等における「清原大地のキムチ」を使ったメニュー開発及び店頭での取り扱い協力依頼については、コロナ禍で店舗訪問の進捗が遅れている。さらに公表のタイミングについては、LRT開通式に合わせ当初の3月を予定していたが、開通式が8月に延期となる。



清原だいちのキムチパッケージデザイン

【LRT沿線まちづくり特別委員会】

第1回 令和4年6月23日

- ・正副委員長及び事務局長の選出
- ・事業計画等活動スケジュールの協議

第2回 令和4年8月19日

- ・LRT沿線まちづくり説明会の開催
- NCC推進課の説明（自治連・自公連役員参加）

第3回 令和4年9月27日

- ・委員会の検討事項の確認
- ・社会実験について（各委員のアンケート調査）

第4回 令和4年10月26日

- ・社会実験アンケート集計
- ・地区市民センター前停留所を中心とする整備の検討

第5回 令和4年12月26日

- ・NCC推進課との意見交換会開催
- 「「LRT沿線における清地区市民センター前停留場を中心としたまちづくりについて」
- ・各委員に意見集約のアンケート依頼（地区センター）

→令和5年2月アンケート集計とイメージ図各委員に送付

【地域観光資源活用専門部会】

第1回 令和4年7月25日

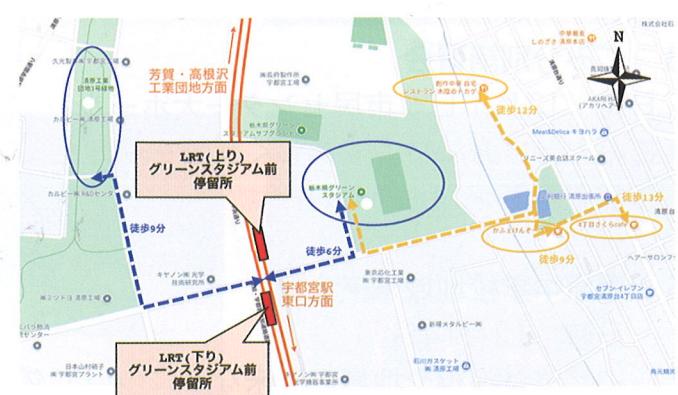
- ・観光資源開発専門部会について
- ・事業計画等活動スケジュールの協議
- ・班編成：調査依頼

第2回 令和4年8月19日

- ・観光資源調査の集約

第3回 令和4年9月27日

- ・LRT沿線の観光コースの作成



観光コース（案）